

みんなの大和NEWS

＜発行部数 7750 部＞

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和 NEWS 編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
集会室予約／03-3339-6141
Email／nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp

＜大和町の生き物たち＞



ムクドリ

大和の、人と町が好きだから！

中野区保護司会／野方・大和分区《大和地区》

保護司は、法務大臣から委嘱されたボランティアで、全国に約 46000 人、中野区には約 100 人が登録していて、大和地区には現在 3 人の保護司がいます。保護司は、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支援する活動と、地域の方々と一緒に「社会を明るくする運動」などを行っています。

中野区保護司会 稲尾公貴さん

(保護司歴 2ヶ月)

はじめまして、今年 9 月 17 日より保護司として委嘱を受けました。これまで保護司という仕事は、なんとなく聞いたことがある程度で、実際はどのようなことをするのか知りませんでした。関係することといえば、大和小学校が統合する直前の年に、PTA 会長を拝命し、地域の皆さまとの関わりの中で「社会を明るくする運動」を初めて知りました。それから数年後、西部自治会の伊藤英男会長にお声を掛けていただきましたが、その時はあまり良いお返事はしなかったと思います。今回、以前から存じ上げていた高橋恵美子さんから、再びお声を掛けていただきました。正直、ちゃんとできるのか不安です。ですが、自分なりにしっかりと寄り添っていきたくと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

中野区保護司会副会長 高橋恵美子さん

(保護司歴 21年)

数年間、刑務所に入っていて出てきた人には、社会は以前とは変わったものになっています。焦らずに適応できるよう一緒に考えます。病気や障害のある人、依存から立ち直ることが難しい人、なかなか約束が守れない人、20 年間の保護司活動の中でいろいろな人に会ってきました。基本、毎月 2 回の面接をしながら、見守ったり、助言や支援をしたりします。彼らの社会復帰に少しでも役立てたなら、嬉しい限りです。立ち直りには、地域の方の協力が必要です。彼らを「特別」ではなく「普通」に見ていただけたらと思います。皆さんも保護司になってみるのはいかがでしょうか。興味があったらお声掛けください。

中野区保護司会 伊藤英男さん

(保護司歴 15年)

長年ボーイスカウトに所属しており、そんな中で先輩から保護司に誘われました。ボーイスカウト活動を通じて少年や大人などと接することで、体験してきたことが罪を犯した者の更生に役に立てられれば、と思い承諾し保護司になりました。最初に思っていたことは、保護司とは、罪を犯した対象者と面談を通じて更生を促し、社会生活に戻れるよう、働きかける役割だと思っていました。しかし、実際に保護司となり保護司会組織に所属すると、研修・部会・集会・学校との連絡など、いろいろな活動が待っていました。結構忙しい生活となってきました。保護観察が終了した後、地域において真面目で元気な姿を見たときに、保護司になって良かったなと思います。



2017年に第四中学校(現/明和中学校)で開催された「＜第67回＞社会を明るくする運動」

「社会を明るくする運動」とは

昭和 26 年 7 月に法務省の提唱で誕生し、令和 3 年で 71 回目を迎えました。「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をスローガンに、地域に根ざした国民運動としての推進を図って、毎年 7 月に開催しています。第 61 回の運動からは「黄色い羽根」をシンボルマークとして、全国で活用しています。

●大和区民活動センター運営委員会のホームページも、ぜひご覧ください。
<http://www.nakano-yamato.gr.jp/> 左の二次元バーコードが利用できます。

YAMATO GALLERY 大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 11月27日(土)まで
「＜第8回＞伊望会書画展」
- 11月29日(月)～12月25日(土)
「クリスマスがいっぱい！」
- 1月11日(火)～22日(土)
「新春の飾り展」

明和中学校の新しい副校長先生をご紹介します。

9月16日に副校長として着任しました。地域から信頼される、愛される学校を目指し、努力してまいります。これからよろしくお願ひします。

中野区立明和中学校 副校長 高柳正人

令和3年(2021年)度の「みんなの大和ニュース」編集委員を紹介します。

14名の編集委員が、皆さまに愛される地域ニュースを目指してまいります。

涌井久美子(北協和会)・関銘一郎(東町会)・池田一恵(四丁目アパート自治会)・吉田理恵(美鳩小PTA)・上田幸恵(美鳩小PTA)・飯田智臣(啓明小PTA)・吉野友里恵(啓明小PTA)・平山亮子(明和中PTA)・伊藤慧美(明和中PTA)・勝岡銘一(広報部部長)・押田義一(広報部副部長)・奈良吉朗(広報部員)・深澤幸宏(事務局員)・伊藤直子(事務局員)

大和すたんぷクラブ

「大和すたんぷクラブ」とは、ひきこもりや生きづらさを抱える方が、クラブ活動に参加することで自信を取り戻し、社会参加が得られるように応援する場です。

- ・これから地域の活動を始めたい！
- ・人と話すのは苦手、でもボランティアをしたい！
- ・一人じゃなく、仲間と活動がしたい！



- 活動日時／毎月第2木曜日(予約不要・祝日休み) 14:00～15:30
- 活動場所／センター2階集会室
- *整理していただいた切手は換金の上、ボランティア基金に積み立てています。
- 問合せ／(社福)中野区社会福祉協議会『福祉何でも相談』担当/後藤 〆(5380)0776(日・祝・第3月曜休み)

＜イベント情報＞

＜第6回＞大和クリスマスコンサート

～武蔵野音楽大学学生によるサクソフォン四重奏～

- 日時／12月4日(土) 13:00～14:10(開場 12:45)
- 会場／大和区民活動センター地下レクホール
- 募集／申込先着 20 名(受付 11 月以降)未就学児・小学生は保護者の方の同席が必要。
- *詳細は 11 月に掲示板・HP でお知らせ。
- *新型コロナウイルス感染状況によっては、中止になる場合もあります。HP・当センター事務局にてご確認ください。

伝言板

新型コロナウイルスの状況次第では中止になる場合もあります。館内ポスター・ホームページ・事務局でご確認ください。

■問合せ／大和区民活動センター運営委員会事務局 〆(3339)6125 Email:nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp

健康体操カトレア

- 毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ」(無料)*12月はポッチャをやります。*1月はお休みです。
- 時間／13:30～15:30
- 会場／センター地下レクホール
- 講師／長野誠先生(スポーツボランティア)
- 毎月第3月曜日は「椅子を使った体操」(無料) ●時間／13:30～15:30
- 会場／センター2階集会室
- 講師／山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)

＜まちなかサロン＞傾聴サロンやまと

- 傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり！
- 開催日時／毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30～14:30
- 会場／センター2階洋室2・3号室
- 参加費／200円(ドリンク・茶菓子)

60歳以上の方に マッサージ 三療サービス

- 日時／毎月第3木曜日 09:30～
- 場所／センター3階 和室1・2号室
- 費用／900円(45分)
- 受付は当日 09:00 から電話受付のみ。先着 14 名様。日本手拭 2 本とバスタオルを持参してください。

大和のマイスター 52

暮らしを楽しむ 勇気づけホームオーガナイザー

丸山郁美さん(大和町在住)

アドラー心理学のコミュニケーションを取り入れて片づけのカウンセリングを行う「勇気づけホームオーガナイザー」として活動されている丸山郁美さんにお話を伺いました。

丸山さんは子育て中、思うように部屋が片づかず「綺麗な部屋で暮らしたい」と思うが故に、高く掲げた理想に挫けた経験があるそうです。片づけてもすぐに散らかる現実、イライラが募っていた頃、アドラー心理学のコミュニケーション手法を家庭に取り入れることによって、焦りが消え「暮らしと、散らかしたり綺麗にしたりの繰り返し。その現実を受け入れて、家庭で繰り広げられるお互いの成長や時の変化を、そのまま楽しみながら生きていこう」と思うようになりました。部屋を整える効果に興味を持ち、整理収納アドバイザー資格を取得し、片づけの仕事を開始したのが 10 年前。部屋と心が一度に整う、無理のない方法が育児に役立つと評判になり、片づけのお手伝いや講座を開くうちに依頼が増え、雑誌、ラジオ、著書の執筆、自治体や学校での講座・講演と活動されています。「片づけのゴールは、暮らしを楽しむこと。綺麗だけを優先しなくても良いのです。家庭が、家族それぞれの能力を発見し自信を育む、癒しの空間になればいいなと願っています」と丸山さん。

いつも笑顔で暮らしを楽しんでいる丸山さんは、依頼者の方に寄り添い、片づけと行う行為に伴奏していく「勇気づけホームオーガナイザー」そのものです。

保護者向けのセミナー 小学校で「お片づけ」授業

次号「みんなの大和ニュース」は、2022 年 1 月発行予定です。

親子が全力で演技した！七海保育園「親子運動会」 田中ナースリー大和保育園「うんどうかい」

10月9日（土）美鳩小学校グラウンドで、秋晴れに恵まれたお天気のもと、今年は新型コロナウイルス感染防止策として、クラス別の開催としました。親子での準備体操や、競技など保護者の皆さんと一緒に体を動かしていただくのが七海の「親子運動会」！子供と共にいっぱい汗をかき、笑顔はじける場面がたくさん見られました。子どもだけで行う遊戯やリレー、年長児の竹のぼりなど、一人ひとりが全力で演技する姿に感動をもらい、あらためて子供たちの成長を感じる1日になりました。

来年はコロナが終息し、小さい子から大きい子まで、みんなで「親子運動会」を楽しめることを願っています。（成田先生）



セピア色の記憶～現在に添えて～

先日、故郷の四ツ谷に行きました。表通りは近代的な建物や洒落た店が並び、知らない町のようにでしたが、ひとつ裏道に入ると、記憶に残るお寺や走り回っていた路地、友人の家や私の悪戯をよく知るご近所さまたちに、懐かしさを満喫しました。この町の通学路では毎日笑顔で声を掛けてくれている「緑のおばちゃん」がいた事も思い出しました。時は過ぎ、私も4人の子を持つ親となりました。奮闘の日々の中で、挨拶だけのお付き合いだったご近所のおばちゃんたちから、ある時ふっと温かく声を掛けていただき、自然に井戸端会議デビュー（笑）。

四ツ谷にいた頃に、あれこれ気に掛けてくれたご近所さんたちと重なって見えました。隣近所との付き合いが減っている時代とされていますが、少し視野を広げただけで昭和感丸出しの、温かいご近所さんは沢山いらっしゃいました（笑）。

次は私が、誰かの役に立てるようになりたいです。



前列右端の女の子が池田さんです。

*皆さんの「お楽しみ」原稿をお待ちしています。応募ご希望の方は、事務局へご連絡ください。

コラム「私のお楽しみ」⑧

池田一恵さん（大和町住）

10月9日（土）園庭で、園児や保護者の密を防ぐため《乳児の部》と《幼児の部》の入れ替え制で、運動会が行われました。

《乳児の部》（ことりぐみ／0歳児・りすぐみ／1歳児・うさぎぐみ／2歳児）乳児の部では、親子で楽しむプログラムになっていて、スタートはことりぐみのハイハイが可愛かった「レッツゴーことりぐみ」。次は、りすぐみが上手に狭い橋を渡る「もりのうんどうかい」。そして、うさぎぐみの「うささオリンピック」では、平均台や鉄棒、宝箱から引き当てた数字の回数分、保護者が子供をかかざる場面もあり、親子のオリンピック競技で盛り上がりしました。

《幼児の部》（ぱんだぐみ／3歳児・きりんぐみ／4歳児・ぞうぐみ／5歳児）

幼児全員で歌って体操する、恒例の「ガンバリマンやまと」で幕が開きました。ぞうぐみは、太鼓に合わせて力強い応援とハッピー姿で踊る、「応援合戦&ソーラン節」を披露。次のぱんだぐみは、障害物競走やバブリカダンスを披露した「パンダリンピック」でがんばり、きりんぐみは、体操を組み合わせた「めざせオリンピック選手」と「パラバルーン」で、みんなの気持ちが一つになりました。最後は、ぞうぐみが様々な運動をこなして未来に向かう「2021年宇宙の旅」。そして、3.5mの竹を登り、てっぺんのスカーフを取る、大和伝統の「たけのぼり」と、ぞうぐみとして挑む最後の競技「紅白リレー」で、保護者から大きな声援と拍手をいただきました。



大和幼稚園「《創立85周年記念》祝賀大運動会」

創立85年を記念しての運動会は、コロナ感染予防対策として10月9日（土）・10日（日）の2日間に、クラスごとに分けて幼稚園の園庭にて実施されました。

《10月9日／午前の部》すみれ組（年少組／3歳児）

園長先生の開会のご挨拶の後、「幼児体操」、「かけっこ」、遊戯の「ス・マ・イ・ル」と続き、親子が力を合わせる「親子競技」で競技は終了し、園児たちはお土産をもらって保護者と帰宅しました。

《10月9日／午後の部》ゆり組（年中組／4歳児）

ゆり組の最初の競技は「かけっこ」に始まり、「玉入れ」、遊戯の「みんなスター」、親子と一緒にレースする「親子競技」で9日の運動会は終了しました。

《10月10日／午前の部》ばら組（年長組／5歳児）・ゆり組

スタートは、ばら組の様々な技を盛り込んだ「パラバルーン」に始まり、親子で玉入れや二人三脚リレーで競った「親子競技」、そして「全員リレー」と続き、ゆり組が9日と同じプログラムを披露して、午前の部は終了しました。

《10月10日／午後の部》ばら組

今回が幼稚園最後の運動会になるばら組が、4年間の集大成として演奏した「リズムバンド」。プロの打楽器奏者の梅津千恵子さんに、半年間のご指導を受けて「ドレミの歌」の曲を披露しました。保護者皆様からの盛大な拍手で、2日間の記念の運動会は幕を閉じました。



9月で大和区民活動センターでの、コロナワクチン接種は終了しました。

9月26日（日）の接種でセンターでのワクチン接種は終了しました。7月・8月・9月の3か月（15日間）で2回目の接種を終えられた方は、2,568名でした。接種を終えられても安心せず、これからも感染対策をしっかりと願います。皆さまお疲れさまでした。



開館1周年記念イベント開催！キッズ・プラザ美鳩【Nakano Mihato Land】

キッズ・プラザ美鳩がオープンして、9月7日で1年が経ちました。1周年を記念して9月22日（水）、24日（金）にイベント【Nakano Mihato Land】を開催しました。緊急事態宣言下中のため、事前申し込み制で密を避けての開催です。

美鳩小の体育館に、ストラックアウト・射的・手作り魚釣り・巨大バズル・ミニサッカーコーナーなどのアトラクションを作成、普段の室内遊びや校庭遊びとは少し違った特別な遊びに、子どもたちはわくわくしていました。スタンプラリー付きのマップを片手に、すべてのアトラクションを回って、スタンプ集めも楽しむことができました。久々にキッズに来た高学年の子どもが、ストラックアウトを楽しんだり、女の子チームがサッカーに夢中になったりと、子どもたちが楽しんでいる様子が見られて、嬉しく感じました。

放課後の1時間弱の時間でしたが、子どもたちからは「楽しかった」「またやって欲しい」という声が多く聞かれました。1周年の記念の、遊園地・アミューズメントのようなイベントでしたが、子どもたちにとって特別な思い出になってくれたらと思います。（中谷）



保護者も頑張った！やはた幼稚園「うんどうかい」

10月2日（土）に予定していましたが、台風16号の影響で翌3日（日）に啓明小学校グラウンドでの開催になりました。コロナ感染予防対策のため、年少組・年中組・年長組の3学年入れ替え制で行いました。年少組は、遊戯「となりのトトロ」「おジャ魔女カーニバル!!」の後、保護者も参加する「パパと一緒に」「ママまでかけっこ」で頑張りました。年中組の最初も「1・2・3」「未来コネクション」の遊戯を披露し、「かけっこ」の次は、パパと一緒に力を合わせるクラス対抗競争「アイスクリームべろっ!」で競いました。年長組は、スカイツリーまで表現した「組み立て体操」の次は「パラバルーン演技」で、曲に合わせて力強く3つの大きな虹を咲かせました。次にオレンジルーム・保育ルームの園児と保護者の競技「いらっしやい」をはさんで、年長組の「クラス対抗リレー」最後は元気な「やはた音頭」で幕を閉じました。

保護者の方々にとっては、久々の運動と、子供たちの明らかな成長が見られて、思い出深い「うんどうかい」になったことでしょう。



ご報告します。

9月から10月はコロナ感染者が減りました。来年は、子供たち全員と一緒に運動会を楽しめることを祈っています。

明和中学校・吹奏楽部「金賞受賞！」

8月8日（日）府中の森で行われた東京都中学校吹奏楽コンクールで、明和中学校吹奏楽部が金賞を受賞しました！

感染防止のため、オンライン配信となりましたが、演奏した「輝きの海へ」は、「非常に細かく練習したことが伝わる、丁寧なアンサンブル」「少ない人数でも、迫力ある音楽づくり」など、審査員の先生から沢山のお褒めの言葉を頂いたそうです。他にもサッカー部、女子バレーボール部が都大会出場を果たしました。コロナ禍で活動が制限される中、子供たちが前向きに真剣に取り組んできた結果であり、勇気と元気を頂きました！（平山）



地域を知ろう！美鳩小学校「町探検」

9月17日（金）美鳩小学校の2年生が、生活科の授業として、地域の公共施設や公園を巡る「町探検」でセンターに見学に来ました。地下のレクホールと音楽室から始まり、3階の和室や調理室、2階の洋室と見て回り、1階ロビーの大和ギャラリーで見学は終了しました。帰りには全員が整列して「ありがとうございました!」とお礼を言ってくれて、とても礼儀正しい児童たちでした。



～キラキラ輝け、みんなのえがお～にじいろ保育園中野野方「うんどうかい」

9月18日（土）当初は平和の森小学校で予定していましたが、緊急事態宣言延長のため、園内で各クラス入れ替え制での開催になりました。当日は台風14号の接近で、朝から強い雨が降っていましたが、予定通りに「うんどうかい」の幕が開きました。たいよう組の最初は11名がハッピー姿で踊る「ソーラン節」。「どっこいしょー!」の元気な掛け声が会場に響き渡りました。

次いで2組に分かれての「リレー」。最後は1枚の大きなパンツに親子が入って走る「親子競技・デカパン競争」。保護者の方が必死の形相で走っていました。終了後には、全員が頑張ったご褒美のメダルを首にかけてもらい、イベントキャッチフレーズどおりの「キラキラ笑顔」で幕を閉じました。



もし、災害で被害に遭ったら...

大和区民活動センターに、ご相談ください。被害に対する、適切な対応にご協力いたします。

☎(3339) 6141